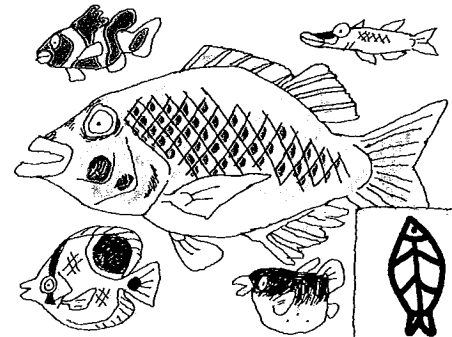


# 魚

ギョ  
うお・さかな

〔2年〕  
11画  
フ 彡 彡 魚 魚  
とめる

なりたち 魚の形をかたどり、魚の意味を表した象形字。魚類をはじめ、水中に住む動物のこゝろを表した字。



いみじゆく 魚類：魚の仲間。魚介類：海産動物の総称。「介」は貝のこと。魚河岸：魚介類を売りさる場所。魚市場。元は河岸にあったのでこういふ。

鮮魚：新鮮な魚。淡水魚：塩分を含まない水にすむ魚。水魚：水と魚。用例 水魚の交わり。(水と魚のように離れ難い親友同士の交際。)

木魚：僧侶(ぼん)が経を誦む時に叩(たた)く木製の道具。魚の鱗(うろこ)が彫(う)ってある。人魚：①上半身が女で下半身が魚という想像上の動物。②ジュゴンの列名。

さんこう 雑魚：特別なよみかた ↓

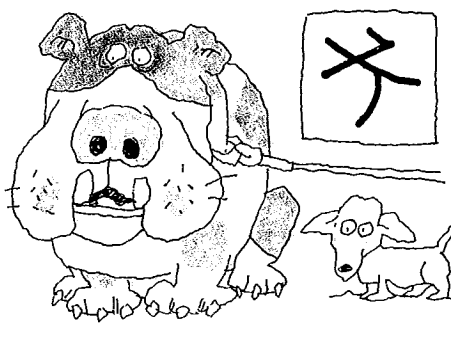
愛犬：①かわいがっている犬。②犬をかわいがること。番犬：泥棒などに備えて、番をさせるために飼っている犬。獵犬：獵の時、獲物を探したり追ったり取って来たたりさせるため、訓練された犬。闘犬：犬同士を闘わせる遊び。

# 犬

ケン  
いぬ

〔1年〕  
4画  
一 ナ 犬  
はらう

なりたち 犬の形をかたどり、犬の意味を表した象形字。音のケン(けん)は犬の鳴き声(なきこゝろ)を表したも。

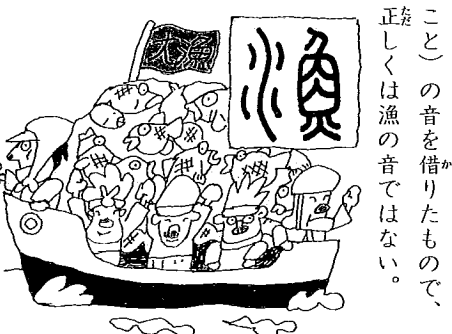


# 魚漁

ギョ・リョウ

〔4年〕  
14画  
シ 彡 彡 彡 魚 魚 魚  
はわる

なりたち 魚とイ(さんずい)との会意形声字。河や海で魚を取るこゝろを「魚」を取ること。リヨウの音は獵(う)や獸(け)を取るこゝろの音を借りたもので、正しくは漁の音ではない。



いみじゆく 魚を取る。漁師：魚を取って生活する人。漁夫。漁船：魚などの水産物を取るための船。漁業：水産物を取ったり、養殖したりする職業。

漁場：漁業をする場所。漁村：住民の大部分が漁業によつて生活している村。出漁：魚を取りに出かけて行くこと。

大漁：魚がたくさん取れること。不漁：魚を取らないこと。禁漁：魚を取るのを禁じること。種類や期間・場所などが定められている。密漁：法を破つてひそかに魚を取るこゝろ。漁火：夜、魚を取るために舟でたく火。いさり火。

よみかた 漁獲高・漁港

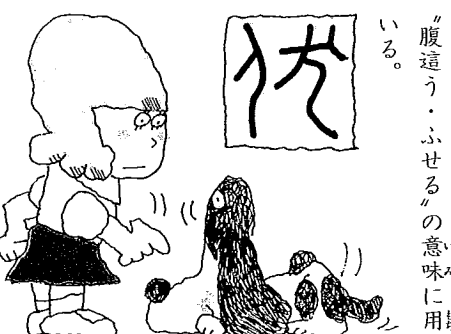
いみじゆく 服従する。従う。降伏：負けたことを認め、相手に従うこと。「降服」とも書く。離伏：将来活躍する日を待ちながら、人の下で服従していること。

# 伏

フク  
ふせる・ふす

〔6年〕  
6画  
ノ イ 一 伏 伏 伏  
とめる

なりたち 人と犬の会意字で犬が人によく従い服するようになつて服する(服従する)ことを表した字。また、服従する犬の腹這(はらう)うさまから、腹這う・ふせるの意味に用いる。



# 犬伏

いぬひら

いみじゆく 伏魔殿：①悪魔や妖怪(おに)が隠れ住む御殿。②中で悪巧みが行われている所。よみかた 伏線・屈伏・潜伏